熊谷市
記者クラブ取材情報

令和4年6月29日発表
担当課:政策調査課

事業の名称等

令和4年度「暑さ対策」涼しさ体感アート事業　階段アートの展示について

1. 日時　令和４年７月１日（金）から９月３０日（金）まで

2. 場所　ＪＲ熊谷駅正面口・南口、ＪＲ籠原駅北口（２階段）南口（２階段）全６か所

3. 事業概要

(内容)
　「涼」「水」「青」をテーマとしたアートで熊谷駅及び籠原駅の階段に涼感を演出する階段アートを今年も実施します。展示する作品は、市内外から応募のあった６２作品の中から審査により決定した６作品です。

【最優秀作品】
・熊谷駅正面口 「納涼」 橋本（はしもと） 莉奈（りな）(ｱﾙｽｺﾝﾋﾟｭｰﾀ専門学校2年・19歳)

【優秀作品】
・熊谷駅南口 「夏空のアクアリウム」 湯澤（ゆざわ） 陸末（りみ）(埼玉県立熊谷女子高等学校1年・15歳)
・籠原駅北口(東側) 「風鈴」 木村（きむら） 綾花（あやか）(ｱﾙｽｺﾝﾋﾟｭｰﾀ専門学校2年・19歳)
・籠原駅北口(西側) 「夏の木漏れ日の中で」 大野（おおの） 衣智楓（いちか）(熊谷市立三尻中学校2年・13歳)
・籠原駅南口(東側) 「ひまわり畑」 原（はら） 葵衣（あおい）(埼玉県立熊谷西高等学校2年・16歳)
・籠原駅南口(西側) 「涼感の揺らぎ」 浅見（あさみ） 友喜（ゆき）(埼玉県立熊谷女子高等学校1年・15歳)

(目的)
　本市の玄関口である熊谷駅及び籠原駅の階段に視覚による涼しさを演出し、両駅を利用する方々に夏を楽しく快適に過ごしていただくこと、本市のＰＲにつなげていくことを目的としています。

4. 特徴やPRポイント

・事業開始年　平成２３年（今年で１２年目）。本市若手職員を中心に結成された「暑さ対策プロジェクトチーム」の発案。
・地元のアルスコンピュータ専門学校が協力団体として原画のＣＧ化、加工修正に携わっています。

5. その他

・施工予定日　熊谷駅 令和４年６月２９日(水) 午前１時から４時頃まで
　　籠原駅 令和４年６月３０日（木）午前９時から午後２時頃まで

・熊谷駅及び籠原駅での取材・撮影に関する問合せ
　ＪＲ東日本高崎支社広報（電話027-328-7258）

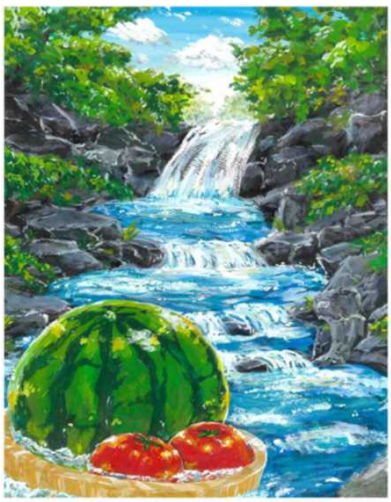
※ 資料の有無（ (有) ・ 無 ）

担当者　政策調査課　赤沼
連絡先　048-524-1114（直通）

令和4年度「暑さ対策」涼しさ体感アート事業　階段アート展示作品（原画）

●熊谷駅正面口　「納涼」

橋本　莉奈（ｱﾙｽｺﾝﾋﾟｭｰﾀ専門学校）
（はしもと　りな）



・熊谷駅正面口
1段あたり
H160×W4800(mm)
階段全体・39段
H6240×W4800(mm)
下1段は作品名を表示

（作者から）
涼しげな滝や川に青々とした木々に囲まれて、暑い夏を乗り切りたいという思いで描きました。夏に食べたいスイカとトマトのみずみずしさを出すために光の当て方や水の表現を意識して描きました。

●熊谷駅南口「夏空のアクアリウム」

湯澤　陸末(埼玉県立熊谷女子高等学校)
（ゆざわ　りみ）



・熊谷駅南口
1段あたり
H140×W6400(mm)
階段全体・49段
H6860×W6400(mm)
下3段は協賛団体、協力団体、作品名を表示

（作者から）
夏の青い空を海の生き物が泳ぎ回っている。水の玉・くらげは涼しさを感じるよう水々しさ・透明感を出すことに力を入れた。海の生き物はあえてカラフルな強めの色で塗り、夏の明るさを表した。

●籠原駅北口（東側）「風鈴」

木村　綾花（ｱﾙｽｺﾝﾋﾟｭｰﾀ専門学校）
（きむら　あやか）



・籠原駅北口（東側）
1段あたり
H140×W2768(mm)
階段全体・34段
H4760×W2768(mm)
下2段は協力団体、作品名を表示

（作者から）
この作品のイメージは、「涼」と「青」です。青を基調に、青空を背景にした風に揺られている風鈴を描きました。また、涼しさを引き出すために、金魚の風鈴の短冊に水を表現しました。

●籠原駅北口（西側）「夏の木漏れ日の中で」

大野　衣智楓（熊谷市立三尻中学校）
（おおの　いちか）



・籠原駅北口（西側）
1段あたり
H140×W2650(mm)
階段全体・34段
H4760×W2650(mm)
下2段は協力団体、作品名を表示

（作者から）
夏の木漏れ日の中で、子どもがせみをつかまえようとしているところをイメージしました。青い空と木漏れ日、せみが鳴いている様子で、涼しいと感じてもらえたらと思います。

●籠原駅南口（東側）「ひまわり畑」

原　葵衣（埼玉県立熊谷西高等学校）
（はら　あおい）



・籠原駅南口（東側）
1段あたり
H140×W3825(mm)
階段全体・45段
H6300×W3825(mm)
下2段は協力団体、作品名を表示

（作者から）
テーマの「青」で青空が思い浮かび、ひまわり畑は涼しそうなイメージがあったので、その2つを中心とした絵にしました。入道雲の影にいろいろな色を使ってより立位的に表現できるように工夫しました。

●籠原駅南口（西側）「涼感の揺らぎ」

浅見　友喜（埼玉県立熊谷女子高等学校）
（あさみ　ゆき）



・籠原駅南口（西側）
1段あたり
H140×W3825(mm)
階段全体・45段
H6300×W3825(mm)
下2段は協力団体、作品名を表示

（作者から）
この絵の人物に自分を投影させ、以前水族館で見た透明な海月との揺らぎで浮遊感を表現しました。また深海の深い青、水中から見える空の青まで繋がりを持たせ、突き抜ける清涼感を表してみました。